

(様式2)

令和5年度 校内研究・研修計画

総社市立清音小学校

研究領域		体育科
研究主題		「見通しをもって主体的に取り組み、ともに学ぶ清音っ子の育成」 ～ 単元をつらぬくめあてを設定し、伝え合う活動を取り入れた体育授業を通して ～
研究主題設定の理由 及び主題のとらえ方		「見通しをもって主体的に取り組む」とは、単元やその時間の目標を意識し、繰り返し試したり失敗したりする中で自らの課題を見いだし、場を選択したり友達の支援を受けたりしながら、解決に向けて自発的に取り組むことである。「ともに学ぶ」とは、課題の解決に向けて取り組んでいる友達にアドバイスをしたり応援したり、友達のアドバイスを受け入れて挑戦したりすることである。 昨年度本校では、岡山県小学校体育連盟の考える『挑戦課題（子供が運動の「どのようなこと」に挑戦し続けることがおもしろいのかを提示した課題であり、運動そのものの本質にせまるもの。また単元を貫く課題。）』を『単元をつらぬくめあて』として設定をし、単元の始めに児童に提示してきた。どの児童も『単元をつらぬくめあて』を意識することで、自分に合った目標を設定して繰り返し試したり、自分に合った場を選択したり、目標に向かって取り組む友達を支援したりする姿が見られるようになった。 本年度は、『単元をつらぬくめあて』を設定する場面や、個人のめあてを達成するためにはどのような場や工夫が必要か考える場面などで、子ども同士が話し合う場面を多く設定していきたい。学級全体が目指していく方向性やその単元（運動）の本質的なおもしろさを子どもが自分の言葉で説明し合い、それぞれの目標を達成するために必要な体の動かし方や具体的な練習方法を子ども同士が話し合うことで、課題の解決に向けてより主体的に取り組むことができるのではないだろうかと考えている。
研究内容		児童が主体的に体を動かしたり、自分に適切な活動を選択したりすることができるように、体育の授業における協同学習について検討をする。
研究計画	1学期	・研究主題の設定、研究内容の検討と研究全体計画の立案 ・研究組織の確立と各専門部会の研究計画の作成、及び授業研究計画の作成 ・研究授業の学習指導案作成と検討、授業反省会
	2学期	・研究授業の学習指導案作成と検討、授業反省会 ・専門部会の活動及び、校内での実践
	3学期	・反省と今後の課題、研究のまとめ作成 ・次年度研究についての協議
その他 上記以外の予定研修		・特別支援教育 ・情報教育、外国語活動 ・コンプライアンス研修 等 ・生徒指導、教育相談 ・アナフィラキシー等の緊急時対応

(様式2)